

会 議 録

1 会議名

平成26年度 第6回頸城区地域協議会

2 議題（公開）

協議

協議事項

○自主的審議事項について

○平成26年度地域協議会委員研修の実施について

報告

報告事項

○地域を元気にするために必要な提案事業検討委員会について

○地域協議会会長会議について

○指定緊急避難場所及び指定避難所について

その他

○地域協議会だよりの発行について

3 開催日時

平成26年7月29日（火）午後6時から午後6時38分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員： 磯貝雄一、井部洵子、井部辰男、今井一郎、上村闔一、小田武彦、笠原昇治
春日賢正、佐野喜治、関川正平、高木とき子、高橋勇、芳賀芳明、橋本博太
水澤伊一、横山一雄（委員18人中16人出席）
- ・事務局：（自治・市民環境部）自治・地域振興課 小林副課長、大島係長
（総合事務所）布施所長、関次長、牛木市民生活・福祉グループ長、篠原

教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ藤澤班長
渡邊班長、小池主任（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【関次長】

皆さんお疲れ様です。時間になりましたので、只今から平成26年度第6回頸城区地域協議会を開催します。最初に会長からご挨拶いただきます。

【井部会長】

梅雨も明けまして、暑い夏がやってまいりました。皆さんには本当にお疲れのところご参集いただきましてありがとうございます。

今日のご案内のように、頸城区の地域を元気にする提案事業について、皆さんから最終的な確認をいただいて、その後に先般お決めいただきました検討委員会を開催していきたいと思っているところであります。どうぞよろしく願いいたします。

なお、提案事業については、市の方が提起をしてから初めての取り組みでございまして、今日は、自治・地域振興課の小林副課長と大島係長も一緒に勉強させてくれということで、おみえになっております。ご質問等々は今日はやらないで、一緒に論議をしようということにしていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

【関次長】

本日は13番 西條委員、16番 樋口委員から欠席の届けが出ています。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告いたします。本日の会議録の確認は、1番 磯貝委員と2番 井部洵子委員になるのでお願いいたします。

それでは、地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長から議長を務めていただくのでよろしくお願い致します。

【井部会長】

それでは協議事項に入ります。自主的審議事項について議題とします。この事項については、すでに第5回の地域協議会及び各専門部会の中でご論議をいただきまして、頸城区における地域を元気にするために必要な提案事項については、観光振興をテーマとして事業とすることについて、皆さんからご賛同を得てきたところであります。この提案事項を進めるにあたりまして、上越市の地域自治区の設置に関する条例の第

7条第1項に基づく、自主的審議事項についての今後の協議を進める場合、市から示されている手続きを取っていく必要があるということでございまして、非常に遅くなったわけではありますが事務局から説明をしていただいて、皆さんからもう一度ご確認をいただくという段取りを踏みたいと思いますので事務局お願いいたします。

【藤澤班長】

それでは、協議事項の最初の自主的審議事項についてご説明させていただきます。

— 資料1により説明 —

【井部会長】

お分かりになりましたか。要は所定の手続きとして、それぞれ協議会の委員の皆さんから自主審議について会長に宛てて、是非こういうことをやってくれという手続きを踏んでくれということでもあります。当協議会では、これまでも各部会の中でご論議いただいて、全体で観光振興に関する事業を提案しようということになっているのですから、もうすでに段階を踏んでいるのですが、手続き的にこうしてくれということですので、行政の手続きは色々面倒なところがありますが、ご理解いただけましたでしょうか。何かご質問ありますか。無ければ、今の事務局の説明の方向で書類を作成して、自治・地域振興課に連絡を取るということで進めていきたいと思います。今説明がございましたので、改めてここで正式に「頸城区の観光振興について」を頸城区地域協議会の自主審議事項として協議することとしていきたいと思いますが、ご異議ございませんか。（異議なし、の声）異議なしでありますので、そのように進めたいと思います。

それでは、前回皆さんから協議いただきました内容を事業（案）としてまとめていただいておりますので、たたき台として小田委員からこの場を借りて説明をお願いしたいと思います。（資料配布）

【小田委員】

お手元にお配りいたしましたのは、観光を通じて頸城区を元気にするために必要な提案事業（案）ということで、これは本日行われます検討委員会のほうに、これを基に議論を進めたいということで提案する内容になっております。基本的なところについて、地域協議会でご理解いただきたいということでご説明申し上げます。

— 資料 観光を通じて頸城区を元気にするために必要な提案事業（案）により説明 —

【井部会長】

これまで部会の論議を含めて小田委員のほうで提案事業の考え方について、提案のポイント、事業の目的、具体的にどのような活動内容で予算化に向けていくかというようなことでお話をいただきました。これについて皆さんからご質問を受けたいと思います。いずれにしろ、検討委員会でこの内容を含めて、具体的な内容について詰めるということになっているわけであります。この地域協議会として、こういう方向で検討委員会に提起をしていきたいと思うわけであります。皆さんのほうで何かございましたらご発言いただきたいと思います。無ければ、たたき台ですから地域協議会としては、こういう案でこれから検討委員会にお願いをしていくということでしょうか。(はい、の声あり) 異議なしでありますので、今、小田委員からお話いただいた内容で、この後の第1回検討委員会でのご協議をいただくということにしていきたいと思います。

以上で、自主審議事項については終わります。

引き続き、平成26年度地域協議会委員研修の実施について説明してください。

【藤澤班長】

平成26年度地域協議会委員研修の実施についてでございます。今回の研修でございますが、区独自の研修を計画する前に、実は今年3月14日に頸城区、柿崎区、大潟区、吉川区の頸北4区の正副会長さんが集まった正副会長会議が実施されたそうでございます。その中で、平成26年度は頸北地区で合同の研修会を実施したいという提案がございました。今回に関しては、大潟の会長さんからの提案でございまして、大潟区のほうで4区の合同研修会については当番をさせていただいて、研修を計画したいという話があったそうでございます。その席で、特に異論も無く合同研修もいいのではないかという話になったという事でございます。これを基にして、大潟区の地域協議会の久保田会長のほうから大潟区の事務局に連絡がありまして、そこから頸城区の事務局へも連絡をいただいたところです。

つきましては、頸城区も研修会につきましては、合同の研修会に参加するという方向でお諮りしたいと思います。大潟区のほうで研修の内容を検討しているものは、今年視察研修ではなくアドバイザーということで、たとえば市の財政計画について市担当課長から説明を受けることも計画していますし、地域協議会の検証会委員の先生から来ていただいて中間報告の説明を受けるなど、案の段階ですけれども講師先生を

お招きして講義を行うというようなことを検討しているということでございます。研修時期は今のところ10月上旬ということで、まだ大枠は決まってございませんが各区の事務局で情報のやり取りをしながら決まりましたらお諮りしたいと思います。

つきましては、まずは区の方で計画を始める前ということもありましたので、頸北地区の合同研修会を頸城区の研修ということで参加させていただくことの是非についてお諮りさせていただきたいと思います。資料のない中で申し訳ないのですがお願いしたいと思います。以上です。

【井部会長】

今説明がございましたように、今年の3月14日に頸北の各地域協議会の正副会長会議が開催されまして、これから頸北の横の連絡もとろうというような話で、順次持ち回りで担当したらいかかかというようなことで、今回は大瀧が担当するというところで内容的にどうする、勉強会みたいなものをやろうというような話で進んでいるところでございます。日程については10月の中旬ということであります。これについて頸城区も参加をするということでいきたいと思います。いかがでしょうか。ご異議無いようでありますので、そういう方向で進めていきたいと思います。

以上で、協議事項について終わります。

引き続き、報告事項に入ります。地域を元気にするために必要な提案事業検討委員会について説明してください。

【藤澤班長】

— 資料2により説明 —

【井部会長】

今説明がございましたように、前回の協議会でそれぞれ委員の方の名簿については、会長、副会長、各部会長、南川・大瀧・明治は手上げ方式でお話のような委員構成であります。オブザーバーとして7組織にそれぞれご案内を出してございます。これについていかがですか。報告ですがご異議ございませんね。

(異議なし、の声)

引き続き、地域協議会会長会議についての報告を次長お願いします。

【関次長】

それでは報告をさせていただきます。去る7月8日に頸城区希望館を会場に上越市地域協議会の全協議会会長、地域協議会検証会議の大学の先生が集まり

まして会議が開催されました。色んな意見も沢山出たのですが、たとえば、全市的事項に関係する事業の諮問の在り方、具体的に言いますと産業振興会館ですとか水族館ですとか具体的に出ていました。諮問の関係についての仕方とかに関する意見が出ておりました。また、それぞれの諮問について、十分な時間を設けて諮問をしてほしいという意見や地域協議会委員の報酬の関係についての意見、地域活動支援事業の申請の手続きをもっと簡素化できないか、という意見が出ておりました。まだまだ、色々と直江津区、高田区、それぞれ細かなことに関する意見が出ておりましたが、大まかに言いますと、この様な意見が出ておりました。以上です。

【井部会長】

今お聞きのように7月8日に地域協議会会長会議がございまして、その席で地域協議会検証会議の委員の方から平成25年度の検証結果の中間報告がございました。それについての意見交換をしようということで、会議がセットされたところでもあります。次長からのお話のように、内容的には当協議会で平成25年の9月に地域協議会に係る課題等の抽出についてということで、ご検討いただいた内容とそう大きく相違するようなところはございませんので、中間でありますから今言ったところで終わりたいと思いますがよろしいですか。
(はい、の声) ありがとうございます。

引き続き、指定緊急避難場所及び指定避難所について説明してください。

【渡邊班長】

— 資料3により説明 —

【井部会長】

只今、指定緊急避難場所及び指定避難所についての報告がございました。合わせて区の防災訓練についても11月9日で実施をするという方向で昨日お決めいただいたという報告も伺いました。これについてご質問ございましたらご発言いただきたいのですが。よろしいですか。(はい、の声)

それでは以上で、報告事項を終わります。

次にその他に入ります。最初に事務局から協議会だよりについて説明してください。

【小池主任】

それでは、地域協議会だよりの発行について説明させていただきます。例年9月1

日に発行しております、今年度も同様に発行したいと考えております。今回の編集委員は、会長、副会長、橋本委員、樋口委員、水澤委員になりますのでよろしくお願いいたします。第1回目の編集委員会の日程は、まだご案内を差し上げておりませんが、8月6日（水）を予定しております。以上でございます。

【井部会長】

引き続き、えちご・くびき野100キロマラソンについて説明してください。

【篠原G長】

えちご・くびき野100キロマラソンの選手募集要項とボランティアの募集の関係につきましてご説明をさせていただきます。

資料はございませんが口頭でご説明させていただきます。まず、選手の申し込み状況でございますが、100キロの部の募集定員が1,900人に対しまして申し込みが1,971人ということで7月16日にすでに締め切りをさせていただいております。60キロの部でございますが募集定員600人対しまして、申し込みが620人ということで7月22日に締め切りをさせていただいております。トータルの定員が2,500人に対しまして申込者が2,591人ということで、91人が増になっているという状況でございます。

2点目、ボランティアの募集関係でございますが、頸城区では一般ボランティアの募集ということで、交通誘導員等含めまして、エイド給水場の運営、コース管理等で一般ボランティア200名を募集させていただきたいと考えております。くびきまちづくり通信8月1日号で総合事務所からのお知らせ欄に掲載をさせていただいております。募集ということでご承知おきいただきたいと思います。他に、前回同様中学生のボランティアとして、約200名参加していただけるということでございます。以上でございます。

【井部会長】

今、その他についてありました。何かございますか。無ければ皆さんの方で何かございますか。無いようでありますので、次回の日程について、次長お願いします。

【関次長】

それでは、次回の地域協議会の日程でございますが、8月29日（金）を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

【井部会長】

次長から日程についてお話がございました。8月29日に第7回の地域協議会を開催していくということにしていきたいと思いますが。よろしいでしょうか。(はい、の声)

以上で、本日の地域協議会のすべての協議事項を終わりました。委員の皆さん大変ご苦労さまでありました。

午後6時38分閉会

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-530-2311 (内線 212)

E-mail : kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。